

目 次

本学医学部の使命・教育研究目的・アドミッションポリシー	1
令和3年度入学者選抜募集概要	2
一般選抜〔修学資金枠（A方式・B方式）・一般枠〕	3
出願資格 個別の入学資格審査	9
受験上の注意	10
令和3年度入学生納付金・諸会費等	11
修学資金制度	13
B方式に対応する東北5県の自治体による修学資金制度一覧	16
インターネット出願 履歴書下書き用紙 記入例	18
試験場	19
新型コロナウイルス感染症等への対応について（追試験の実施）	21

●試験に関する連絡●

試験に関する連絡や、今後の新型コロナウイルス感染状況により募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ（下記 URL または右記 QR コード）等にてお知らせいたしますので、確認してください。



<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/news/>

●個人情報の取扱について

東北医科薬科大学では、個人情報の保護に関する法律を厳守し個人情報の適切な取り扱いと最善の管理対策を講じるよう努めております。資料請求や出願等に当たってご提出いただいた個人情報は、入学者選抜実施に関する業務および調査・研究等の資料としてのみ利用します。

なお、資料請求や出願により提出された時点で、個人情報の取り扱いについて承諾・同意したものとします。

● 本学医学部の使命・教育研究目的・アドミッションポリシー

(入学者受入れ方針)

医 学 科

6 年制

● 本学医学部の使命 ●

地域を支える総合診療医を育成し、
東北の復旧と復興を目指します。

- 一、地域医療を支える医師の育成
- 一、災害医療にも対応できる総合診療医の育成
- 一、卒業生の地域定着と医師派遣
- 一、薬剤・薬学の基礎知識を持つ医師の育成
- 一、被災地域住民に対する健康管理

● 教育研究目的 ●

医学に関する高度の専門的知識を修得させるとともに、日々発展する先進的な医学への探求心を育み、地域医療に貢献できる医師の養成を主たる教育研究目的とする。

● アドミッションポリシー ●

(入学者受入れ方針)

- 1、本学医学部の使命に共感し、将来、東北地方の地域医療・災害医療に従事して、地域住民の健康を支える使命感に燃えた学生を求めています。
- 2、高度で専門的な知識と技能を兼ね備えながら、病める人とその家族の思いに共感できる強い意志と柔らかな心を持った医師を志す学生を求めています。
- 3、高等学校等で理科、数学、英語を十分に習得し、論理的に考える姿勢と着実な学習習慣を身につけている学生を求めています。

● 令和3年度入学者選抜募集概要

医学を学ぶために必要な基礎学力に加えて、思考力、判断力、表現力、主体性を持って協調して学ぶ意欲などを評価するため、筆記試験および小論文・面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員 定員：100名

医学科	修学資金枠		一般枠	計
	A方式	B方式		
	35名	20名	45名	100名

2. 入学者選抜日程

出願期間		令和2年12月8日(火)～令和3年1月10日(日)必着
一次試験	学力試験	令和3年1月23日(土) 仙台試験場：東北医科薬科大学 小松島キャンパス 東京試験場：ベルサール渋谷ガーデン TOCビル 大阪試験場：グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場) 札幌試験場：ACU-A(アスティ45) ※東京試験場は、大学側で試験場を指定し受験票にて通知します。
一次試験合格発表		令和3年1月29日(金) 午後4時予定《合否照会サイト》
二次試験 (一次試験合格者のみ)	小論文 面接	令和3年2月6日(土)または7日(日) 試験場：東北医科薬科大学 小松島キャンパス ※試験日は、大学側で指定し合格発表の際に通知します。
二次試験合格発表		令和3年2月12日(金) 午後4時予定《合否照会サイト》
入学手続		納付金納入：令和3年2月25日(木) 午後3時まで 書類提出：令和3年3月11日(木) 必着

● 一般選抜 [修学資金枠 (A方式・B方式) ・一般枠]

1. 募集人員 (修学資金枠の詳細は、P13～15を参照)

I. 修学資金枠 55名 ※全国どの居住地からでも志願することができます。

A方式 (東北地域医療支援修学資金)

①宮城県医学生修学資金 貸与		30名
②宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与	青森県	1名
	岩手県	1名
	秋田県	1名
	山形県	1名
	福島県	1名

B方式 (東北地域医療支援修学資金)

宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与 20名

【B方式については、東北5県いずれかの県の修学資金制度に申込を行うことが条件となります (P16. 17に記載されている修学資金制度の中から1年次に申込を行う必要があります)。希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。P16. 17の修学資金制度を熟読の上、希望する県の修学資金について、令和3年度の予定を県の担当課に必ず問い合わせ、確認してください。】

II. 一般枠 45名 (本学の修学資金制度を利用しない)

2. 出願受付 (インターネット出願)

出願登録期間：令和2年12月8日(火)午前10時～令和3年1月8日(金)午後1時まで

出願書類受付期間：令和2年12月8日(火)～令和3年1月10日(日)必着

※書類等は簡易書留・速達郵便で郵送してください。

本学ホームページに掲載の「インターネット出願の手引き」をご確認ください。

3. 出願資格 (下記のいずれかに該当する者)

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和3年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和3年3月修了見込みの者
- 3) 文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者 (詳細は本冊子P9参照)

一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

4. 出願書類

- 1) 志願票 インターネット入力完了後に印刷（プリントアウト）し、写真と収納証明書を貼付してください。
※収納証明書：コンビニエンスストアで入学検定料を支払い後、必ず受け取ってください。
 - 2) 履歴書 インターネット入力完了後に印刷（プリントアウト）してください。
※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。
 - 3) 調査書
 - ①出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は2020年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。
なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。
 - ②高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。
 - ③出願資格の3）に該当する者は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学 学務部入試課までお問い合わせください。
※調査書またはそれに代わる資料（卒業証明書等）は、面接試験の際の参考資料として活用します。
 - 4) 写真1枚 上半身無帽（前髪などで目が隠れたり不鮮明なものは不可）で、出願前3カ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm：カラー写真）を志願票（入力後に印刷）に貼付してください。
※写真の裏面に整理番号と氏名を必ず記入してください。
- 【その他】英語外部検定試験の資格取得証明書（成績証明書）の写し（任意提出）
※証明書は合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。
※出願書類の郵送先は、入力完了後に印刷（プリントアウト）されます。
大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

5. 入学検定料

入学検定料：60,000円

納入期間：令和2年12月8日(火)～令和3年1月8日(金)

※入学検定料は、入力完了後に印刷（プリントアウト）した「お支払い手順書」を持参し、コンビニエンスストアでお支払いください。（「インターネット出願の手引き」参照）
収納証明書を必ず受け取ってください。

注意：「お支払い手順書」に記載されている期限までにお支払いください。

期限を過ぎるとお支払いができません。

一般選抜 [修学資金枠 (A方式・B方式) ・ 一般枠]

6. 選抜方法

〈一次試験〉

期 日：令和3年1月23日(土) 午前8時50分までに集合

試験場：

仙台試験場	東北医科薬科大学 (小松島キャンパス) 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
東京試験場 (会場は大学が指定)	ベルサール渋谷ガーデン 所在地：東京都渋谷区南平台町16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー TOCビル 所在地：東京都品川区西五反田7-22-17
大阪試験場	グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場) 所在地：大阪府大阪市北区中之島5-3-51
札幌試験場	ACU-A (アスティ45) 所在地：北海道札幌市中央区北4条西5丁目

〈別図参照P19～20〉

試験科目・時間

試験科目		試験時間	配点
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B <small>※数学Ⅲについては、令和3年度入学者選抜に限り本学が「発展的な学習内容」であると判断した事項については、設問中に補足事項等を記載します。</small>	9:30～10:40 (70分)	100点
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	11:40～12:50 (70分)	100点
昼 食 12:50～13:50 (各自でご用意ください)			
理 科	〔物理基礎・物理(原子を除く)〕、〔化学基礎・化学(高分子化合物の性質と利用を除く)〕、〔生物基礎・生物(生態と環境、生物の進化と系統を除く)〕から2科目選択	13:50～15:50 (120分)	200点

〈二次試験〉

期 日：令和3年2月6日(土)または7日(日) 午前8時50分までに集合

- ※試験日は大学側で指定し、一次試験合格発表の際に合否照会サイトで通知します。
- やむを得ない理由で試験日変更を申し出る場合は、令和3年2月2日(火)正午までに必ず受験者本人またはその保護者が大学(小松島キャンパス)の窓口で申請書を提出してください。受付時間：平日午前9時～午後5時(土・日を除く)
- ※申請書は大学窓口でのみ配布
- ※電話、メール、FAX等による申し出は受付不可
- ※申請する際は一次試験で使用した受験票を必ず持参すること
- ※今後の新型コロナウイルス感染状況等により、申請方法が変更となる場合があります。
- ※二次試験では一次試験の受験票及び受験番号を使用します。

試験場：東北医科薬科大学 (小松島キャンパス) 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

試験内容・時間

試験内容	試験時間
小論文 (600字以内)	9:30～10:30 (60分)
面接 (追加面接を行うことがあります)	11:40～17:00 (予定)

- ※小論文・面接は、5段階評価を行い点数化して評価します。
- ※面接試験中、面接内容を録音します。
- ※小論文試験終了後、面接試験開始までの時間に昼食をとることができます。
- 面接試験が終了するまで外出はできませんので、昼食・飲み物等は事前に各自でご用意ください。
- 【合格者の決定】提出書類、学力試験、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。
- ※調査書・履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

7. 出願上の注意

- 1) 修学資金枠A方式、B方式、一般枠を希望順位をつけて出願することができます。合格者の判定は、成績順位と枠・方式の希望状況に従って決定いたしますが、合格者の手続状況において欠員が生じた場合、受験者の希望順位に従って自動的に希望上位の枠・方式に繰上げ合格を行いますので、希望しない枠・方式は「希望なし」を選択して出願してください。なお、入学検定料納入後に希望順位、枠・方式の変更(取り消し)はできません。
 - ・修学資金枠A方式を希望する場合、必ず希望する**1県のみ**を選んでください。合格者の判定は各県毎に行います。
 - ・修学資金枠B方式では、宮城県以外の東北5県の内から1県または複数県選んでください。複数県を選ぶ場合は**希望順位**をつけてください。(合否判定には影響しません) 県によっては応募者を、当該県出身者に限定している場合や、特定診療科での勤務を返済免除の条件としている場合がありますので(P16. 17参照)、各県の修学資金応募資格を十分ご確認ください。合格者の判定は、20名一括して行います。
 - ・修学資金枠B方式では1年次に宮城県以外の東北5県の修学資金制度に必ず応募することが条件となります。入学後に大学による説明会を経て、大学が一括で応募します。県によっては修学資金制度の応募が3月中旬に締め切られる場合がありますので、この場合は、入学手続後に大学から応募についての案内をする予定です。希望枠にこの県を指定する場合は、当該県ホームページの閲覧や担当課(P16. 17参照)への問い合わせを行うなどして、早めに情報収集を行い、準備を進めておいてください。なお、希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。
- 2) 出願時の入学検定料と書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- 3) 出願書類に不備がある場合には受理しません。
- 4) 一次試験の東京試験場は2会場ありますが、大学にて指定するため選択することはできません。
- 5) 二次試験の試験日は大学側で指定し、一次試験合格発表の際に合否照会サイトで通知します。やむを得ない理由で試験日変更を申し出る場合は、令和3年2月2日(火)正午までに必ず受験者本人またはその保護者が大学(小松島キャンパス)の窓口で申請書を提出してください。受付時間：平日午前9時～午後5時(土・日を除く) 電話、メール、FAX等による申し出は一切受け付けません。
※今後の新型コロナウイルス感染状況等により、申請方法が変更となる場合があります。
- 6) 試験期日の5日前になっても受験票が届かない場合や、入試に関して不明な点がある場合は、必ず東北医科薬科大学 学務部入試課までお問い合わせください。
- 7) 疾病または身体の障害等により、受験および修学上、特別な配慮が必要と思われる場合には、出願する前に東北医科薬科大学 学務部入試課へご連絡ください。なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。
※特別な配慮が必要な場合、配慮の程度によりますが、試験会場は仙台会場(東北医科薬科大学 小松島キャンパス)となる場合があります。

一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

8. 合格発表

一次試験：令和3年1月29日(金)午後4時予定

- ・合否結果は、インターネット上の合否照会サイトで確認してください。
- ・合否照会サイトによる合否結果は二次試験当日まで確認できます。確認の際は、受験番号、生年月日の入力が必要となります。合格者には、二次試験の日時等を併せて通知（指示）します。※郵送による通知は行いません。

二次試験：令和3年2月12日(金)午後4時予定

- ・二次試験の合格判定は、学力試験、小論文、面接を含めた総合的な判定となります。合否結果は、インターネット上の合否照会サイトで3日間確認できます。確認の際は、受験番号、生年月日の入力が必要となります。
- ・合格者の決定および合格発表は、修学資金枠A方式各県、B方式、一般枠に分けて行います。
- ・合格者には合格通知書および入学書類を送付します。
- ・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。

※一次試験・二次試験ともに、学内掲示による合格発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

【合格発表】

本学ホームページ（下記URLまたは右記QRコード）をご確認ください。

<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/result/>



9. 繰上げ合格について

合格者の入学手続き状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位と希望枠・方式に従って決定いたします。また既に合格し、入学手続きを完了している場合も、欠員状況に応じて上位の希望枠・方式へ自動的に繰上げを行います。この際、いかなる理由があっても、その時点で合格（手続）している枠・方式に留まることはできませんので、出願の際には希望しない枠・方式は選択しないでください。

繰上げ合格者には、志願票に記載された受験者本人（または保護者）の連絡先に4月上旬までに電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。

1日（24時間）経過しても連絡がつかない場合等は**入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合があります**ので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。

なお、繰上げ合格者については、入学手続き期間が大変短くなりますので、速やかに手続が行えるよう準備をお願いいたします。

一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

10. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって完了します。詳しくは、合格通知書に同封する「入学手続要項」をご参照ください。

納付金：令和3年2月25日(木)午後3時まで

入学手続書類：令和3年3月11日(木)必着

※入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は、下記期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。辞退の場合は速やかに手続してください。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「入学辞退届」の提出は郵送にて 令和3年3月30日(火)必着でお願いいたします。

やむを得ず大学窓口で提出する場合は、令和3年3月31日(水)午前9時～正午(昼12:00)のみ受付いたします。

修学資金枠の入学者について（東北地域医療支援修学資金制度）

修学資金（A方式：3,000万円／6年間、B方式：本学貸与分の1,500万円／6年間）は、直接本学に納入され、学費（授業料、施設設備費、教育充実費）に充当されます。よって、修学資金で不足する学費分（諸会費含む）は、個別に納付することになります。なお、A方式およびB方式とも、入学納付金、保険料（P11参照）は入学手続時（修学資金貸与前）に個別に納付していただきます。

● 出願資格

下記のいずれかに該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和3年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和3年3月修了見込みの者。
3. 文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者。
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和3年3月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和3年3月までに修了見込みの者。
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および令和3年3月までに修了見込みの者。
 - (4) 文部科学大臣の指定した者。
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
(旧規程による大学入学資格検定合格者を含む)、および合格見込みの者。
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者（下記参照）。

※在留資格を有していない者については、令和3年3月31日までに在留カードを取得していることが必要となります。

なお、入学時に在留カードを取得していない場合は、本学での修学が不可能となります。

【個別の入学資格審査】

学校教育法施行規則の規定により、本学の入学資格の認定を受ける者に対し、個別の入学資格審査を実施します。上記1. 2. 3. (1)～(5)に該当しない場合は、事前に資格認定の審査を行うので、東北医科薬科大学 学務部入試課に申し出て指示を受けてください。

なお、申請期間および申請書類の提出・問い合わせ先については、下記のとおりです。申請書類については本学ホームページ（下記URL）よりダウンロードできます。

- 申請期間● 第1回目 令和2年 8月31日(月)～ 9月 4日(金)必着
第2回目 令和2年11月 9日(月)～11月13日(金)必着

〈申請書のダウンロード〉

<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/screening/>

〈提出・問い合わせ先〉

〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

東北医科薬科大学 学務部入試課 宛

TEL 022-234-4181(代)

受付時間 平日午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

● 受験上の注意

一次試験（学力試験）

1. 受験票は試験当日必ず持参し、試験中、机の上に置いてください。
2. 試験前日までに、受験票に明示されている試験場、道順、所要時間などを確認しておいてください（建物内などへの立ち入りは禁止します）。
3. 試験当日は、午前8時50分までに集合、着席してください（試験場は午前8時20分に開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
4. 解答には、H、F、HBの黒鉛筆、またはシャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答が薄い場合や、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合は、解答が正しく読み取れず採点できないことがあります。
5. 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）です。
6. 下敷き、コンパス、定規、計算機（計算機能付時計を含む）の使用は認めません。また、携帯電話等の無線通信機器の電源は必ず切ってください。
7. 試験開始後10分まで遅刻入室を認めます。試験開始後は、終了まで退出を認めません。
8. 監督者の指示に従わない場合は、不正行為となる場合があります。
9. 昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に適宜とるようにしてください。
10. 学科試験（3科目）のうち1つでも欠席した場合は、放棄したものと見なし合否判定を行います。

二次試験（小論文・面接）

1. 受験票は一次試験時に使用したものを試験当日必ず持参してください。
2. 試験前日までに、試験場（東北医科薬科大学 小松島キャンパス 住所：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1）への道順、所要時間などを確認しておいてください（建物内などへの立ち入りは禁止します）。
※福室キャンパスではありませんのでご注意ください。
3. 試験当日は、午前8時50分までに集合、着席してください（試験場は午前8時20分に開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
4. 二次試験の試験日は大学側で指定し、一次試験合格発表の際にインターネット上の合否照会サイトでお知らせします。
5. 小論文試験開始後の遅刻は認めません。
6. 昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に適宜とるようにしてください。
7. 小論文試験および面接試験のうち1つでも欠席した場合は、放棄したものと見なし合否判定を行います。

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）および指定感染症（新型コロナウイルス等）に罹患し治療していない、発熱や咳がある、その他体調が悪い等、他の受験者への影響が懸念される場合は、受験をご遠慮ください。（詳細はP21参照）

- ・試験当日は熱や咳等の症状の有無に関わらず必ずマスクを着用してください。着用いただけない場合は受験をご遠慮いただきます。
- ・試験会場入退室時に、消毒液で手の殺菌を行っていただきます。
- ・飛沫飛散防止のため、試験会場における必要以外の私語をご遠慮ください。
- ・全試験会場、保護者等付添いの方の控室は設置しておりません。

● 令和3年度入学生納付金・諸会費等

1. 学 費

初年度学費（1年次） (単位：円)

科目	納入期	入学時	前期(5月31日まで)	後期(11月30日まで)	合 計
入 学 金		1,000,000			1,000,000
授 業 料			1,500,000	1,500,000	3,000,000
施設設備費		500,000	250,000	250,000	1,000,000
教育充実費			750,000	750,000	1,500,000
合 計		1,500,000	2,500,000	2,500,000	6,500,000

※入学時時に学生教育研究災害傷害保険料4,800円および医学生教育研究賠償責任保険料3,000円、合計7,800円が加算されます。

2年次以降学費（2年次～6年次） (単位：円)

科目	納入期	前期(5月31日まで)	後期(11月30日まで)	合 計
授 業 料		1,500,000	1,500,000	3,000,000
施設設備費		500,000	500,000	1,000,000
教育充実費		750,000	750,000	1,500,000
合 計		2,750,000	2,750,000	5,500,000

6年間の学費 (単位：円)

科目	納入期	1年次	2年次以降	合 計
入 学 金		1,000,000		1,000,000
授 業 料		3,000,000	3,000,000	18,000,000
施設設備費		1,000,000	1,000,000	6,000,000
教育充実費		1,500,000	1,500,000	9,000,000
合 計		6,500,000	5,500,000	34,000,000

※本学では、医学科にて行われる臨床実習の実習費については、別途徴収することはありません。

2. 保険料について

本学では「学生教育研究災害傷害保険」および「医学生教育研究賠償責任保険」共に全員加入することを原則としており、入学時時に保険料を納入していただきます。

【学生教育研究災害傷害保険】

学生が正課、学校行事、通学途中、課外活動中に事故が起きた場合、傷害の程度に応じて、保険金が支払われます。

【医学生教育研究賠償責任保険】

学生が日本国内外において正課、学校行事およびその往復等で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊し法律上賠償しなければならない場合に保険金が支払われます。

【学研災付帯学生生活総合保険】

本保険は任意の保険ですが、医学部生特有の針刺し事故や感染症、賠償責任等に幅広く対応するため、加入することを強くお勧めいたします。

令和3年度入学生納付金・諸会費等

3. 諸会費等（委託徴収：前年度実績額）

（単位：円）

二松会（保護者会）	6,000（年会費）
学 生 会 費	7,000（入会金3,000、年会費4,000）
同窓会終身会費	42,000（終身会費8,000×4回、入会金10,000）
共用試験（4年次）受験料	25,000

●二松会（保護者会）

在学生の保護者によって組織され、大学および社会との緊密な連繫を保ち、学生の教育に協力し、学生生活に適した事業を行うことにより教育の進展に寄与し、その効果を上げることが目的としている組織です。

●同窓会

東北薬学専門学校、東北薬科大学および東北医科薬科大学の卒業生によって組織され、会員相互の親睦を厚くし、東北医科薬科大学の発展に資することを目的としている組織です。在学時は準会員となります。

4. 入学時に必要となる教科書代（選択によって若干の変動があります）

【必修科目】約32,000円 【選択科目】約10,000円

5. 教育研究協力資金の募集

入学後に、教育研究の質的向上と維持及び施設設備等教育研究環境の充実のため教育研究協力資金を募集します。この募集は任意に協賛をお願いするものであり、入学の条件とするものではありません。

● 修学資金制度

●東北地域医療支援修学資金制度について

本学医学部は、東日本大震災後の東北地方の復旧・復興に貢献し、東北地方の地域医療を支える医師の養成を目指しています。卒業後の東北地方への定着を促進し、学生を経済的に支援するため「東北地域医療支援修学資金制度」を設けました。これは修学資金の貸与を受け、卒業後は医師として東北の地域医療に一定期間従事することで貸与金額が全額返還免除となる制度です。

次の説明は、本学の修学資金制度についてのものです。

I. 修学資金枠（定員55名）

A方式 …… 宮城県、東北5県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）

(1) 貸与対象者

地域医療に対し強い熱意と意志を有し、宮城県内または宮城県以外の東北5県のいずれかの県の自治体病院・診療所等での診療業務に従事することを希望する本学医学生。

※全国どの居住地からでも志願することができます。

(2) 募集定員

宮城県医学生修学資金 貸与	30名
宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与	青森県 1名
	岩手県 1名
	秋田県 1名
	山形県 1名
	福島県 1名

(3) 貸与金額

1年次～6年次 500万円/年（6年間貸与総額3,000万円）

(4) 貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで（原則として6年間）を貸与期間とする。

なお、貸与に伴い卒業後は「(7) 返還免除（義務年限）」に示す義務が生じる。

(5) 金利

なし（ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する）

(6) 担保等

1) 連帯保証人2名（原則として親権者1名、および独立の生計を営む者1名）

2) 原則として貸与期間および義務年限期間は、入学後に貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる親権者を保険金受取人とする生命保険（保険金額:3,000万円）への加入を義務付ける。

※入学宣誓式（4月6日（火）予定）終了後、修学資金枠（A方式・B方式）の入学者および連帯保証人2名を対象に、「修学資金・保険制度に関する説明会」および借入意思・保証意思を確認するための面談を実施いたします。詳しくは、合格通知書に同封する「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」をご確認ください。

(7) 返還免除（義務年限）

宮城県：卒業後2年間に医師免許を取得し、宮城県知事が指定する医療機関等に、医師として卒業後10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となる。

（臨床研修期間の2年間を含まない）

宮城県以外の東北5県：卒業後2年間に医師免許を取得し、宮城県以外の東北5県で医療機関等に8～10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となる。

（臨床研修期間の2年間を含まない）

ただし、途中で退学した場合や義務年限の勤務ができなくなった場合は、貸与を受けた金額全額及び所定の利息を一括で返還していただきます。

※本学の修学資金枠A方式は他の自治体の医学生修学資金との併用は出来ません。

B方式 …… 青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県

各県の修学資金制度についての詳細は、ホームページ等より確認してください。別途各県の審査が必要であり、貸与が保証されるものではありません。また、希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。

(1) 貸与対象者

地域医療に対し強い熱意と意志を有し、宮城県以外の東北5県の病院・診療所等での診療業務に従事することを希望する本学医学生であり、5県のうちのいずれかの修学資金制度(P16. 17)に申し込むことが必須。また、各県の制度の要件を満たす者であること。各県枠の空き状況により応募していただきます(1年次での応募が必要)。

※全国どの居住地からでも志願することができます。

(2) 募集定員

宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与 20名

(3) 貸与金額

1年次～6年次 250万円/年(6年間貸与総額1,500万円)+各県の修学資金

(4) 貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで(原則として6年間)を貸与期間とする。
なお、貸与に伴い卒業後は「(7) 返還免除(義務年限)」に示す義務が生じる。

(5) 金利

なし(ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する)

(6) 担保等 本学貸与分(6年間貸与総額1,500万円)

1) 連帯保証人2名(原則として親権者1名、および独立の生計を営む者1名)

2) 原則として貸与期間および義務年限期間は、入学後に貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる親権者を保険金受取人とする生命保険(保険金額:1,500万円)への加入を義務付ける。

※入学宣誓式(4月6日(火)予定)終了後、修学資金枠(A方式・B方式)の入学者および連帯保証人2名を対象に、「修学資金・保険制度に関する説明会」および借入意思・保証意思を確認するための面談を実施いたします。詳しくは、合格通知書に同封する「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」をご確認ください。

※各県の修学資金については、各県の制度による。

(7) 返還免除(義務年限)

1) 宮城県以外の東北5県がそれぞれ定める医療機関等に一定期間勤務すること(9年程度勤務。義務年限は各県の修学資金制度により定められている)で貸与金額が全額返還免除となる。卒業後の医師免許取得期限は、各県の制度による。

2) 希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募すること。そのうえで各県の制度に採用されず、本学の修学資金(1,500万円)のみとなった場合は、卒業後2年の間に医師免許を取得し、宮城県以外の東北5県いずれかの県で、各県と協議のうえ本学が指定する医療機関等において6年間勤務(東北各県で臨床研修を行う場合には、2年間の期間を含む)することで貸与金額が全額返還免除となる。ただし、途中で退学した場合や義務年限の勤務ができなくなった場合は、貸与を受けた金額全額及び所定の利息を一括で返還していただきます。

※他団体奨学金のなかには、本学の修学資金との重複貸与を認めないものもありますので、奨学金貸与希望者は、各団体奨学金担当係に確認してください。

修学資金制度についての詳細は、本学ホームページ（下記URLまたはQRコード）をご確認ください。

- ・修学資金制度 <http://www.tohoku-mpu.ac.jp/medicine/scholarship/>



修学資金制度

Ⅱ. 一 般 枠 (定員45名)

本学の修学資金制度を利用しないため、6年間で3,400万円の学費納入が必要となります。
(諸会費別途必要)

● B方式に対応する東北5県の自治体による修学資金制度一覧

●東北5県の自治体による修学資金制度一覧（大学を限定する制度を除く）

※この情報は、令和2年度の実績です（令和2年6月現在）。令和3年度の予定については、修学資金を希望する各県の担当課へ必ず問い合わせ、確認してください。

県名	青森県	岩手県		秋田県
対象者	青森県出身者 ①青森県内高校出身者 ②青森県外高校出身者でも、出身世帯が青森県内に居住している	全国の医学生 (岩手県出身者優先)	全国の医学生 (岩手県出身者優先)	全国の医学生 (東北医科薬科大学 医学部修学資金枠B方式 での入学者)
制度名	青森県医師修学資金	岩手県市町村 医師養成修学資金	岩手県医療局医師奨学 資金「一般枠」	秋田県医学生修学資金 「東北医科薬科大学枠」
R2年度 定員	3名	15名程度	8名	7名
貸与 額内訳	入学金28.2万円 (1年次のみ) +15万円/月 (自宅外通学)	20万円/月	20万円/月	入学金28.2万円 (1年生に限る) +15万円/月 (自宅外通学)
6年間計 (千円)	11,082	14,400	14,400	11,082
免除 規定	貸与期間の1.5倍の期間、 県内の病院等に医師として 勤務	医師免許を取得し、臨床研 修後、岩手県内の市町村立 病院・県立病院等で貸付期 間と同期間勤務	医師免許を取得し、2年間 の臨床研修後、医療局長が 指定する県立病院等で貸付 期間と同期間勤務	大学卒業後、1年6ヶ月以内に 医師免許を取得し、その後直ち に貸与期間の1.5倍に相当する 期間、県内の公的医療機関等に 勤務（うち1/2の期間は知事が 指定する公的医療機関等に勤務）
出 願	始	3月上旬	3月上旬	4月上旬
	至	4月中旬	3月中旬 ※受付期間延長の場合あり	4月下旬 ※受付期間延長の場合あり
試験 日	書類審査、面接 5月中旬	書類審査、面接 3月下旬 ※受付期間延長の場合は試験日延期	書類審査、面接 3月下旬 ※受付期間延長の場合は試験日延期	書面審査
発表(予定)		4月下旬	4月下旬	5月下旬
応募 資格	①青森県出身の医学部在学 者（学年問わず、弘前大 学医学部医学科AO入試 Ⅱ「青森県内枠」入学生 を除く。） ②将来、青森県内の病院等 に勤務しようとする者	①4月に大学の医学部に入 学が決定した方 ②将来、岩手県内の市町村 立病院・県立病院等の医 師として業務に従事しよ うとする意思を持つ者で あること	①4月に医科系大学に入 学が決定した方 ②将来、岩手県立病院等の 医師として業務に従事し ようとする意思を持つ者 であること	①4月に東北医科薬科大学の医 学部修学資金枠B方式での入 学が決定した者（学年問わず） ②将来、秋田県内の公的医療機 関等に医師として勤務しよ うとする意思があること ③医師免許取得後、秋田県策定 の「秋田県地域枠医師等キャ リア形成プログラム」の適用 を受けることに同意する者
応募時期	在学中	入試後	入試後	在学中
決定時期	在学中	在学中	在学中	在学中
問 い 合 わ せ 先	青森県健康福祉部医療業務課 良医育成支援グループ Tel017-734-9288	岩手県国民健康保険団体 連合会 保健介護課 Tel019-623-4324	岩手県医療局 医師支援推進室 Tel019-629-6352	秋田県医務薬事課 医療人材対策室 Tel018-860-1410

県名	山形県		福島県
対象者	全国の医学生		全国の医学生
制度名	特定診療科医師確保修学資金	地域医療従事医師確保修学資金	福島県へき地医療等医師確保修学資金
R2年度定員	32名		5名
貸与額内訳	200万円/年	200万円/年	入学金相当額上限100万円 (希望者のみ) +23.5万円/月
6年間計(千円)	12,000	12,000	17,920
免除規定	<ul style="list-style-type: none"> 県内で臨床研修後、県内公的医療機関の特定診療科(小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療)での勤務期間(臨床研修含む)が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること(在職期間のうち、臨床研修後の山形大学附属病院の期間は3年以内) キャリア形成プログラムに参加すること 	<ul style="list-style-type: none"> 県内で臨床研修後、県内公立病院等に勤務し、その勤務期間(臨床研修含む)が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること(うち4年以上は医師少数区域等の医療機関等で勤務) キャリア形成プログラムに参加すること 	卒業後2年以内に医師となった後、福島県内で臨床研修、対象医療機関への勤務、または知事が認める県内病院での後期研修のいずれかに従事した期間が、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に達すること。
出願	始	4月下旬	4月下旬
	至	6月中旬	6月中旬
試験日	書類審査、面接 7月	書類審査、面接 7月	書面審査、面接
発表(予定)	8月	8月	
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ①医学を履修する課程に在籍している者であること(学年問わず) ②卒業後山形県内の医師確保が必要な診療科(小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療)に勤務する意思を有していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①医学を履修する課程に在籍している者であること(学年問わず) ②卒業後山形県内の医師確保が必要な地域に勤務する意思を有していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①医学を履修する課程に在学している者であること(学年問わず) ②将来、福島県内のへき地診療所、県立病院等に医師として勤務しようとする意志があること
応募時期	在学中	在学中	在学中
決定時期	在学中	在学中	在学中
問い合わせ先	山形県健康福祉部地域医療対策課 地域医療支援室 Tel023-630-3159		福島県地域医療支援センター 福島県医療人材対策室 Tel024-521-7881

● インターネット出願 履歴書下書き用紙 記入例

医学部の入試では、出願する際に履歴書を提出していただきます。

「履歴書下書き用紙」は、インターネット出願の履歴書入力画面で使用しますので、本学ホームページの入試情報ページから、「履歴書下書き用紙（医学部受験者用）」をダウンロードし、印刷（プリントアウト）してください。

なお、記入する際は、こちらの記入例を参考にしてください。

年月が正しいか
確認してください。

学歴(高等学校卒業から記入してください) 学校名 ※高校・大学の場合は課程・学部なども記入し、前にひとつスペースを入れること	入学・卒業等 年月
〇〇県立△△高等学校 普通科 (全日制課程)	2010/3 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
高等学校卒業程度認定試験合格	2010/12 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇大学 △△△学部 □□□学科	2011/4 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇大学 △△△学部 □□□学科	2015/3 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇〇予備校 △△△△校	2015/4 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇〇予備校 △△△△校 予備校には行かず自宅で勉強していた 期間については、記入の必要はありません。	2016/3 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
高等学校卒業程度認定試験（旧:大学入学資格検定）合格者は、 合格した年月を記入し、他を選択してください。	/ <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
1行につき、全部で42文字まで入力できます。 文字数がオーバーする場合は、分かるように省略してください。	/ <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
職歴(就職経験が無い場合は「なし」と記入してください) 勤務先 ※非正規職員の職歴がある場合は記入すること	入社・退社年月
〇〇〇〇〇株式会社 (契約社員)	2016/4 <small>入社 退社</small>
〇〇〇〇〇株式会社 (契約社員)	2017/3 <small>入社 退社</small>
株式会社〇〇〇〇〇	2017/4 <small>入社 退社</small>
株式会社〇〇〇〇〇	2020/3 <small>入社 退社</small>
行が足りない場合は、最近のものが入るように、 過去の履歴等を省略してください。	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>

● 試験場

● 仙台試験場 ※一次試験・二次試験



【仙台市地下鉄を利用の場合】

- 地下鉄南北線仙台駅より泉中央行に乗車
台原駅下車／徒歩15分

※試験当日は地下鉄南北線台原駅と東北医科薬科大学(小松島キャンパス)間で臨時バス(無料)を運行いたしますのでご利用ください。

運行時間(随時運行)

- 一次試験
 - 〈台原駅→大学〉 8:00～8:50
 - 〈大学→台原駅〉 16:00～16:30
- 二次試験
 - 〈台原駅→大学〉 8:00～8:50
 - 〈大学→台原駅〉 11:50～面接終了まで

【JR 仙山線を利用の場合】

- JR 仙台駅より山形方面行に乗車
東照宮駅下車／徒歩15分

【仙台市営バスを利用の場合】

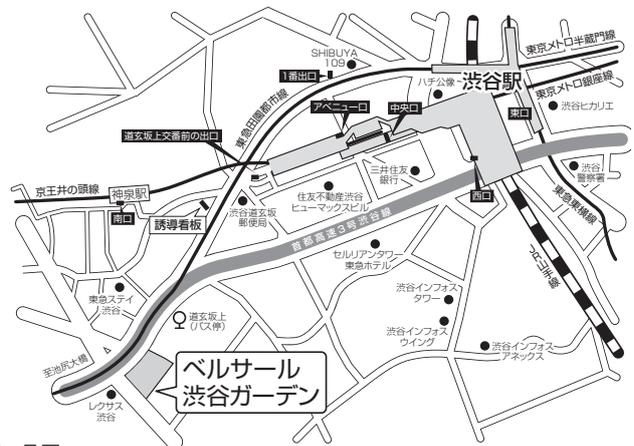
- JR 仙台駅前(西口) ⑦番乗り場より
 - 宮町・南光台入口経由 旭ヶ丘駅
 - 宮町・小松島三丁目経由 台原駅
 - 宮町・台原駅経由 瞑想の松循環に乗車
東北医科薬科大・東北高校前下車／徒歩すぐ

東北医科薬科大学 小松島キャンパス

宮城県仙台市青葉区小松島 4-4-1 TEL 022-234-4181(代) ※駐車場はございません

● 東京[渋谷]試験場 ※一次試験のみ

- JR 線・銀座線・東横線・半蔵門線・副都心線
渋谷駅下車／西口より徒歩10分
- 京王井の頭線
神泉駅下車／南口より徒歩6分
- 東急バス「渋谷駅」から乗車約3分
「道玄坂上」バス停より徒歩1分



ベルサール渋谷ガーデン

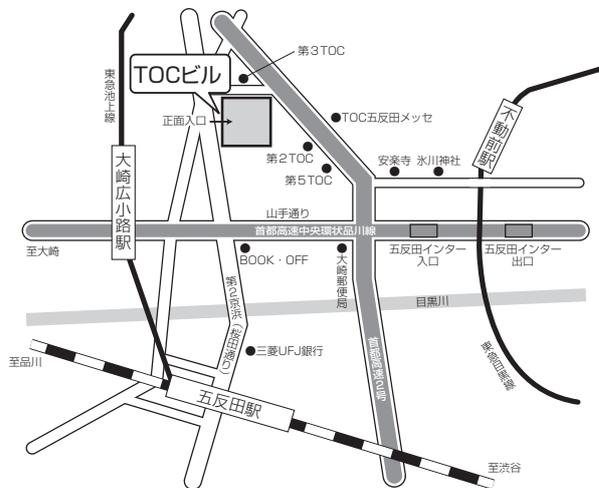
東京都渋谷区南平台町 16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー

●東京[五反田]試験場 ※一次試験のみ

- JR、都営地下鉄 五反田駅下車／JR西口、A2番出口より徒歩8分
※TOCエクスプレス（直通バス）はご利用いただけません
- 東急電鉄目黒線 不動前駅下車／徒歩6分
- 東急電鉄池上線 大崎広小路駅下車／徒歩5分

TOCビル

東京都品川区西五反田7-22-17

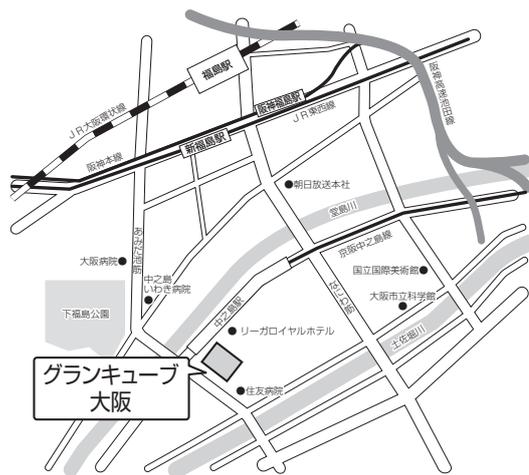


●大阪試験場 ※一次試験のみ

- 京阪電車中之島線
中之島（大阪国際会議場）駅下車／2番出口よりすぐ
- JR 大阪環状線 福島駅下車／徒歩約15分
- JR 東西線 新福島駅下車／3番出口より徒歩約10分
- 阪神本線 福島駅下車／3番出口より徒歩約10分
- 大阪メトロ
阿波座駅下車／中央線1号出口・千日前線9号出口より徒歩約15分

グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）

大阪府大阪市北区中之島 5-3-51

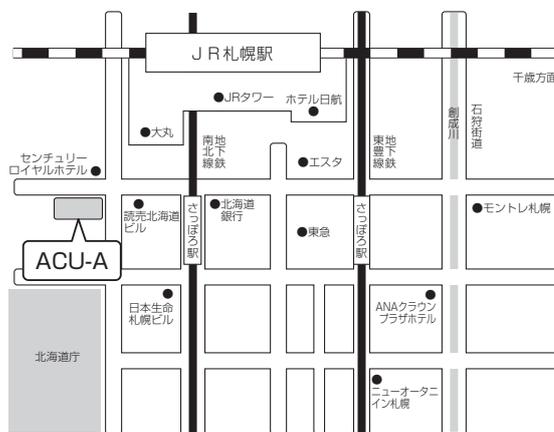


●札幌試験場 ※一次試験のみ

- JR 線・地下鉄
札幌駅下車／南口より徒歩5分

ACU-A（アスティ45）

北海道札幌市中央区北4条西5丁目



●新型コロナウイルス感染症等への対応について（追試験の実施）

試験日当日、受験者が指定感染症（新型コロナウイルス等）および学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し医師による「治癒証明書」が発行されていない場合、または発熱等下記の1項目でも該当する場合は受験をご遠慮ください。

- ・試験日前日および当日、体温測定し発熱がある場合
- ・強い倦怠感や息苦しさを感ずる、咳が止まらない、その他体調が悪い場合
- ・感染拡大している国や地域への渡航歴が14日以内にある場合
- ・同居する人が上記の項目にあてはまる場合
- ・新型コロナウイルス感染症と診断された人と2週間以内に会った場合

なお、**感染症罹患または上記項目の一つでも該当し本試験を受験できない場合に限り、追試験受験を認めます。**

追試験受験を希望する場合は事前に、当日発熱等があった場合は必ず試験開始前まで（午前9時30分まで）に、下記連絡先へ必ず連絡してください。

※試験開始後（午前9時30分以降）の連絡の場合は、追試験受験を認めません。

※追試験受験の申請には「**申請書（本学ホームページよりダウンロード）**」の提出、および**医師による「診断書（写し可）」**等、上記を証明する証明書等の提出が必要となります。

【追試験日程】

試験区分	本試験	追試験（※）
一次試験	試験日：令和3年1月23日(土) 合格発表日：令和3年1月29日(金)	試験日：令和3年2月13日(土) 合格発表日：令和3年2月19日(金) <small>※試験会場は仙台試験場（本学小松島キャンパス） および東京試験場（ベルサール渋谷ガーデン）のみ</small>
二次試験	試験日：令和3年2月6日(土)、7日(日) 合格発表日：令和3年2月12日(金)	試験日：令和3年2月27日(土) 合格発表日：令和3年3月5日(金) <small>※試験会場は仙台試験場（本学小松島キャンパス）</small>

（※）追試験の出題科目、範囲、配点等については、本試験に準じます。

追試験日当日は、医師による「治癒証明書（写し可）」を必ず持参してください。

【試験当日の注意事項】

- ・試験当日は熱や咳等の症状の有無に関わらず必ずマスクを着用してください。
着用いただけない場合は受験をご遠慮いただきます。
- ・試験会場入退室時に、消毒液で手の殺菌を行っていただきます。
- ・飛沫飛散防止のため、試験会場における必要以外の私語をご遠慮ください。
- ・全試験会場、保護者等付添いの方の控室は設置しておりません。

【連絡先】

東北医科薬科大学 学務部入試課
TEL 022-234-4181(代)



東北医科薬科大学

〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島四丁目4番1号
TEL 022-234-4181(代)
FAX 022-234-1785
<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/>